



4・5・6月の親子交流ひろば予定



★対象……未就学児と保護者 5組

(5月からは10組の受付となる予定です。1ヶ月前からの予約受付となりますので、その時に確認してください。)

※4月は午前の部、午後の部があります。希望の時間を前日までに予約してください。

広田保育所子育て支援センターでは、妊娠期から就学前の子育てまでの様々な支援事業を行っております。家庭と地域・保育所が共に支えあいながら、子育ての和みの場となり、あたたかい雰囲気の中で子どもたちが、そしてご家族と一緒に成長していけるように応援していきたいと思っています。これからも、親子で、いっぱい笑顔になりましょう！

広田保育所子育て支援センター

☎0242-93-5510 (育児・栄養・健康などの相談ダイヤル)

いつでも
(※10時～16時まで)
受け付けて
います(^◇^)

◎申し込みが必要ですので、予定をご覧になり連絡をお願いします。
※申し込みは、開催日の1か月前から受け付けています。



◎広田保育所の所庭であそぼう！～所庭開放～

※お天気のいい日に保育所へ遊びに来てみませんか？

*日時:月曜日から土曜日
午前10時から午後4時まで

4月からは、安全のため所庭開放の時間帯は正門が閉まります。正門が開いている目印に、正門の所に旗が出ています。もし、出ていない時は、どうぞ裏門からお入りください。

※遊びに来た時は、職員に一言声を掛けてください。



【支援事業内容】

- ・交流ひろば (要予約)
- ・育児講座 (要予約)
- ・支援室での遊び
- ・所庭解放
- ・育児相談
- ・絵本の貸し出し

5月の子育て講座予定



★対象……0歳児と保護者 10組

※希望の日を前日までに予約してください。

月日	時間	内容	場所
5/26 (金)	9:30～11:00	食育講座「栄養士さんに聞いてみよう！」 講師:広田保育所 栄養士 ※離乳食のレシピの紹介や疑問に思ったことにお答えします(^-^)/	河東保健センター ※託児あり



月日	時間	場所
① 4/27 (木)	9:30～11:00	河東保健センター
② 4/27 (木)	14:00～15:30	
① 5/18 (木)	9:30～11:00	
② 5/19 (金)	9:30～11:00	
③ 5/31 (水)	9:30～11:00	
① 6/ 1 (木)	9:30～11:00	
② 6/ 8 (木)	9:30～11:00	
③ 6/ 9 (金)	9:30～11:00	
④ 6/15 (木)	9:30～11:00	
⑤ 6/28 (水)	9:30～11:00	
⑥ 6/29 (木)	9:30～11:00	



◎4/27 (木)・5/31 (水)・6/29 (木)は身体測定があります。



離乳食紹介

<白菜にんじんだし煮>

<さけかぼちゃ煮>



後期食

<軟飯>

<小松菜のスープ>

<メニュー>

後期食

- ・軟飯
- ・さけかぼちゃ煮
- ・白菜にんじんだし煮
- ・小松菜のスープ

【 さけかぼちゃ煮 】後期食

<材料>

- ・鮭……………15g
- ・かぼちゃ…10g

<作り方>

- ① 鍋にたっぷりの水をいれ、沸騰したら、鮭を入れる。
- ② 白っぽくなってきたら食べやすい大きさに切ったかぼちゃを入れて煮る。
- ③ 柔らかくなったら、できあがり！



ちよこつと
♪ わらべ歌 ♪

【たけんこがはえた】

たけんこがはえた
たけんこがはえた

ぶらんこぶらんこ
さるがえり

《 あそびかた 》

大人2人で、1人の子の頭と足をもって、ゆっくり左右にふって揺らしてあげます。

抱っこして歌いながら左右に揺らしてあげて、♪さるがえり のところで“たかいたかい”をしても楽しいかもしれませんね!!



けんこう情報

なぜ、1歳までに、多くの予防接種を受けるのでしょうか？

(こどもノートP201より)

赤ちゃんがもっとも抵抗力が弱い時期は、生まれてすぐです。生後6ヶ月頃までは、お母さんのおなかの中で抗体をもらっていることと、生まれてすぐに飲む初乳には、お母さんの抗体がたっぷり含まれていることから病気にかかりにくくなっています。



その後
風邪などにかかることで、白血球が、病気をやっつける学習をしていきます。

抗体ができる



病気になっても、病原体をやっつけて回復しますが、1歳頃までは、抵抗力が弱いので、重症化して後遺症が残ったり、時には死亡するような病気もあります。この時期に予防接種をして、抵抗力をつけておくことが大切になります。

ワクチンの種類と接種間隔

ワクチンの種類は、生ワクチンと不活化ワクチンがあります
順序よく効率的に接種して、抗体をつけていきましょう！

- 生ワクチンは、生きた細菌やウイルスの毒性を弱めた物

接種すると → 病気にかかった時と同じように抵抗力(抗体)ができます
十分な抗体ができるには、1か月くらいかかります
種類の異なる予防接種を受ける時は、27日以上あけます

- 不活化ワクチンは、細菌やウイルスを殺し抵抗力(抗体)を作るために必要な成分を取り出して毒性をなくした物

接種すると → 体の中では増えません
一定間隔で2~3回接種することで、抵抗力(抗体)が
つきます。さらに1年後に追加接種することで十分な
抵抗力がつきます
抗体を持続させるためには一定期間で追加接種が必要
です